

令和7年度 農林水産省 家畜生産農場衛生対策事業 e-ラーニングを基本にした『基本研修会』のご案内

～飼養衛生管理責任者やHACCPチームメンバーの方への教育に～

一飼養衛生管理強化のためにHACCPの考え方を採り入れた「農場HACCP」の導入一

HACCPは、食品の安全性確保のための国際システムですが、本システムの特徴である「危害要因分析」の手法を飼養衛生管理に活用、実践すれば、当該農場にフィットする予防対策が確立できます。「持ち込まない、持ち出さない、広げない」を実現します。

更に、実地研修においては、これまで長年に渡って蓄積してきたe-ラーニングを柱に、飼養衛生管理を中心に「危害要因分析」の手法を導入・活用して、これまでにない全く新しい飼養衛生管理基準強化を求めます。

運用段階では、新しく誕生した飼養衛生管理基準が正しく機能しているかどうか、情報分析、衛生管理システムの見直し等システム更新(PDCAサイクル)を繰り返し行い、内部検証の役割を明確にします。



3つのステップによる研修スタイル

ステップⅠ
知識習得型

共通講座

HACCPの基礎を学ぶ～ e-ラーニングによる個別学習～
国際標準であるHACCPシステムの基礎と農場HACCP認証基準を学びます。



ステップⅡ
構築実践型

畜種別講座

畜種に応じた農場HACCPを学ぶ～e-ラーニングによる個別学習～
畜種別特性に応じた課題を作成し、赤ペン先生による添削を行います。



ステップⅢ
運用実践型

力量向上
研修会

ZOOMによるオンライン研修 ～事例や演習を含めたワークショップ型学習～
飼養衛生管理基準を基軸に内部監査、運用実践型のスタイルを学びます。



受講
期間

共通講座

令和7年8月1日(金)～令和7年8月31日(日)

畜種別講座

前期講座：令和7年9月16日(火)～令和7年10月24日(金)

後期講座：令和7年11月4日(火)～令和7年12月23日(火)

注意※畜種別講座は、共通講座を修了していることが条件です。

注意※後期講座の受講は、前期講座を期間中に修了することが条件です。

力量向上研修会

令和8年1月28日(水)・2月12日(木)

注意※力量向上研修会は、畜種別講座を修了していることが条件です。

※いずれか1日の出席です。

※令和7年10月～令和8年1月に改めてお申込みをご案内いたします。

受講料

無料 ※農林水産省 補助事業にて運営しています。

申込期限

共通講座

令和7年7月18日(金)

畜種別講座

令和7年7月18日(金)

定員

共通講座

60名

畜種別講座

60名

対象

農場HACCPチームメンバーの方、飼養衛生管理者、管理獣医師、家畜保健衛生所、
原材料供給者、関連団体の方などの農場関係者

定員になり次第、締め切らせていただきます。

・インターネットの環境が必要です。(操作環境は、別紙をご覧ください。) ・閲覧のためのパソコン端末またはスマートフォン・タブレット端末が必要です。
・詳細の閲覧環境条件は、別紙こちらをご覧ください。・メールアドレスの登録が必要です。(PCメールアドレスに限る。)

お申込方法

以下のアドレスまたはQRコードから必要事項をご記入・送信

共通講座

畜種別講座

<https://forms.gle/CAzpeTMzG4wyFwST6>



(ご注意)

お申込入力画面に必要事項をご記入ください。

受講希望講座を選択してください。

畜種別講座は、共通講座を修了していることが条件です。

力量向上研修は、畜種別講座、または同等の研修会を修了していることが条件です。

力量向上研修のご案内は、畜種別講座終了後の令和7年11月～令和8年1月に改めてお申込みをご案内いたします。

お申込締切次第、登録、正式なメールをお送りさせていただきます。

正式登録・ログインコードの配信

お申込締切後、受講ログインコード・関係書類（受講の手引き等）を順次送付させていただきます。

受講開始3日前までにログインコードが送付されない方は、開催事務局までご連絡ください。

学習 閲覧条件

パソコン

共通講座

畜種別講座

	Windows®	Mac®	Chromebook
OS	Windows® 11 64bit (*1) (*2) Windows® 10 32bitまたは64bit (*1) (*2) (*3)	macOS 12以上 ※2025年4月以降、macOS 13以上に変更予定 (詳細はこちら≫)	ChromeOS最新版
ブラウザ	Chrome 最新版 Edge 最新版 Firefox 最新版	Chrome 最新版 Safari 最新版 Firefox 最新版	Chrome 最新版
モニタ	解像度1024×768、16ビット以上を表示可能なカラーモニタ		

スマートフォン／タブレット

	Android	iPhone・iPad
OS	Android OS 10.0以上 ※2025年3月以降、Android 13以上に変更予定 (詳細はこちら≫)	iOS 16以上、iPadOS 16以上 ※2025年4月以降、iOS、iPadOS 17以上に変更予定 (詳細はこちら≫)
ブラウザ	Chrome 最新版	Safari 最新版

実地研修

Zoom テスト環境にてご確認ください。

<https://zoom.us/test>

お申込みに関するお問い合わせ先（開催事務局）

メールアドレス： haccp-2014@haccp-jvo.com

赤池（あかいけ）（080-3087-1954） または 古谷（ふるや）（090-9075-7352）

【共通講座】 令和7年度 基本研修会_共通講座編 カリキュラム (予定)

【受講期間：令和7年8月1日～令和7年8月31日】

区分 1	コンテンツ	受講目標（理解目標）	内容	時間	受講形式	評価方法	基準
令和6年度 基本研修会 共通講座編 カリキュラム	1	・食品安全と国際動向 ・HACCPの概念	・海外の動向(米国、EU、韓国、カナダほか) ・日本国内の動向(厚生労働省、農林水産省、法規制の改定等) ・HACCPの概要について ・HACCPとCODEX委員会・NACMCFの関わりについて ・前提条件プログラムとSSOP	30分	web形式	自動採点方式	90%以上
	2	・HACCPとは	・From Farm to Tableの意義と農場の役割 ・ハザードとリスクの違い ・畜産物由来のハザード ・SQA(供給者の品質保証COC、COA)の重要性	30分	web形式	自動採点方式	90%以上
	3	・農場HACCPの概要について	農場HACCPの概要について	30分	web形式	自動採点方式	90%以上
	4	・農場HACCP認証基準	・農場HACCP認証基準(共通基準)の解説と要求内容 第1章 範囲、引用文献、用語 第2章 経営者の責任 第3章 危害要因分析の準備	30分	web形式	自動採点方式	90%以上
	5	・農場HACCP認証基準	・農場HACCP認証基準(共通基準)の解説と要求内容 第4章 一般的衛生管理プログラムの確立とHACCP計画の作成	30分	web形式	自動採点方式	90%以上
	6	・農場HACCP認証基準	・農場HACCP認証基準(共通基準)の解説と要求内容 第5章 教育・訓練 第6章 評価、改善及び衛生管理システムの更新 第7章 衛生管理文書リスト及び文書、記録に関する要求事項	30分	web形式	自動採点方式	90%以上
	総合	総合課題	・第1回～6回 総合研修	30分	web形式	赤ペン先生方式 (課題提出)	課題水準をクリアしていること

*本カリキュラムは、諸事情により順番、内容が一部変更になることがあります。ご了承ください。

【畜種別講座】 令和7年度 農林水産省事業 基本研修会_畜種別講座編 カリキュラム(予定)

区分	回	受講目標（理解目標）	認証基準	内容	提出課題
前編 令和7年09月16日 ～ 令和7年10月24日	1	畜種別講座 ・はじめに		・畜種別講座のコース概要について ・農場指導員の力量と指導にあたっての心構え ・農場HACCP導入イメージ （構築・運用ステップとイメージ）	
	2	・農場の設定	・第1章 範囲、引用文書、用語	・畜種の決定、規模、従事者数 ・平面図の作成について	・農場概要 説明書(アンケート形式) ・平面図
	3	経営者のコミットメント 経営者に求められる事項 HACCPにおける組織のあり方 HACCPチーム	第2章 経営者の責任 1.経営者のコミットメント（誓約） （1）衛生管理方針の明確化とその周知 （3）組織及び組織の役割と権限 2. H A C C P チーム責任者及びチーム員の任命と責任・権限 （1）HACCPチーム責任者 （2）HACCPチーム員 7.人、設備等の資源の提供と管理 （1）～（3）	・キックオフの重要性と実施方法（事例含む） ・「衛生管理方針」の作成方法 ・組織図と職務権限表の作成方法 ・HACCPチームメンバーの作成方法	
		外部コミュニケーションのあり方 内部コミュニケーションのあり方	第2章 経営者の責任 3.外部コミュニケーション 4.内部コミュニケーション	・外部コミュニケーションの文書作成方法と活用について ・内部コミュニケーションの文書作成方法と活用について	
		特定事項の備えのあり方	第2章 経営者の責任 5. 特定事項への備え	・特定事項への備えに関する対応手順の作成方法	
	4	危害要因分析の準備	第3章 危害要因分析の準備 1.素畜等の原材料及び資材 2.家畜・畜産物の特性 3.意図する用途 4.工程一覧図及び現状作業、生産環境の明確化と現場での確認 （1）工程一覧図の作成	・原材料・資材リストの作成方法 ・製品説明書の作成方法 ・工程一覧図の作成方法	・原材料・資材リスト（対象ステージのみ） ・工程一覧図（対象ステージのみ）
		危害要因分析の準備	（2）現状作業（工程内及び日常定期・不定期作業）の明確化	・工程内現状作業分析シートの作成方法 ・日常・定期作業整理表の作成方法	・工程内現状作業分析シート （指定されたシート：2工程）（受入・保管/主工程） ・日常・定期作業整理表
		危害要因分析の準備	（2）現状作業（工程内及び日常定期・不定期作業）の明確化	・日常定期・不定期作業分析シートの作成方法	・日常・定期作業分析シート （日常作業 1項目、定期作業 1項目）
		危害要因分析の準備	第3章 危害要因分析の準備 4.工程一覧図及び現状作業、生産環境の明確化と現場での確認 （3）生産環境の文書化 （4）工程一覧図及び現状作業、生産環境の現場確認	・動線とゾーニング区分の作成方法 （衛生管理区域含む） ・現場確認時のポイントについて	・平面図（動線、衛生管理区域）
	5	一般的衛生管理プログラムの確立 （飼養衛生管理基準含む）	第4章 一般的衛生管理プログラムの確立とHACCP計画の作成 1.一般的衛生管理プログラムの確立	・一般的衛生管理プログラムの確立方法 （家畜衛生の一般原則 8 要件との照合、飼養衛生管理基準との照合事例） ・規程書の作成方法について ・SSOPの作成方法について ・SSOP実施記録様式の作成方法について	・従事者外来者の衛生管理規程 ・SSOP（導入前畜舎の洗浄、消毒）
後編 令和7年11月4日 ～ 令和7年12月23日	6	HACCP計画について学ぶ 危害要因分析とCCP	第4章 一般的衛生管理プログラムの確立とHACCP計画の作成 2.HACCP計画の作成 (1)必須管理点（CCP）の決定	・危害要因分析とCCPの決定方法 ・危害要因分析表の作成方法	・危害要因分析表
		HACCP計画について学ぶ 許容限界、モニタリング、是正措置	第4章 一般的衛生管理プログラムの確立とHACCP計画の作成 2.HACCP計画の作成 (2)許容限界の決定 (3) 監視（モニタリング）方法の確立 (4)是正措置の確立	・HACCPプランの作成方法 許容限界の設定 モニタリング方法の決定 是正措置の決定	・HACCPプラン
		HACCP計画について学ぶ 検証方法、文書及び記録方法の確立	第4章 一般的衛生管理プログラムの確立とHACCP計画の作成 2.HACCP計画の作成 (5)検証方法の決定 (6)文書化及び記録方法の確立	・HACCPプランの作成方法 検証方法の決定 文書化と記録方法の確立 （モニタリング実施手順、是正措置実施手順、検証実施手順の作成方法 モニタリング実施記録、是正措置実施記録、検証実施記録の作成方法）	・HACCPプラン
	7	衛生管理目標について学ぶ	第2章 経営者の責任 1.経営者のコミットメント（誓約） （2）衛生管理目標の設定	・衛生管理目標の作成方法	・衛生管理目標
		教育訓練プログラムについて学ぶ	第5章 教育・訓練 1.教育・訓練 2.教育・訓練プログラム	・教育訓練プログラムの作成方法	・教育訓練プログラム表
		文書管理、記録管理について学ぶ	第7章 衛生管理文書リスト及び文書、記録に関する要求事項 2.文書、記録に関する要求事項 (1)文書 (2)記録	・衛生管理文書リストの作成方法 ・文書管理規程の作成方法 ・記録管理規程の作成方法	・文書管理一覧表 ・記録管理一覧表
	8	総合評価		・まとめ ・アンケート	-

*本カリキュラムは、諸事情により、順番、内容が一部変更になることがあります。ご了承ください。